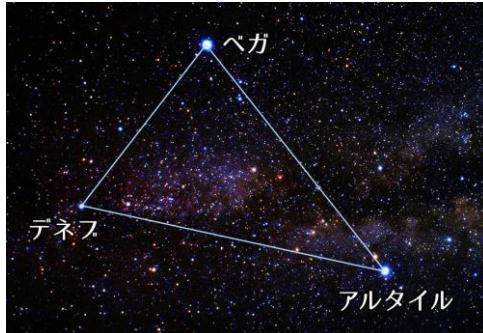


九条北小学校 校長室だより

NO.15 令和4年7月4日



先週は、とても気温の高い日が続きました。ニュースでも熱中症の報道がたくさん出ています。学校においても、水分補給をこまめにするよう呼びかけています。ご家庭でも、声かけしていただけるとありがとうございます。



★ 水泳学習が始まりました！ ★

水泳学習が始まりました。児童たちは、とても楽しみにしていたようで、うれしそうに取り組んでいます。また、水の中の活動は気持ちよさそうです。水泳実施にあたっては、感染症対策と熱中症対策について、全教職員で共通理解を図り実施しています。ご家庭においても、日々の健康観察や準備物の用意等、ご協力ありがとうございます。引き続き、よろしくお願ひいたします。



★「七夕」～「夏の大三角」を見つけよう！★

*児童朝会では、次のような話をしました。

先週、近畿地方も梅雨明け宣言されましたが、今まで一番早い梅雨明けであること、そして、真夏日のように気温が高くなつてお、熱中症になっているというニュースがたくさんありました。九条北小学校のみなさんも、水分補給をこまめにして、熱中症に気を付けていきましょう。また、息苦しく感じた時には、マスクをはずしましょう。

ところで、もうすぐ7月7日「七夕」ですね。台風の影響で、天候は雨になりそうですが、「七夕」の時期になると夜空の織姫と彦星のことを思い出します。

昨年もお話ししたと思いますが、夏の夜、8時～9時頃に東の空を見上げると、3つの明るい星が見つかります。これらの星を線で結ぶと大きな三角形ができます。これを「夏の大三角」といいます。

もう少し具体的に「見つけ方」を紹介します。東の夜空を見上げて、一番空高いところで明るく輝いている白い星が、**こと座の「ベガ」**です。夏の大三角の中で一番明るいので、最初に見つけやすい星です。「ベガ」からこぶし2個分くらいのところにある明るい星が、**はくちょう座の「デネブ」**です。「ベガ」からこぶし3.5個分くらいのところにある明るい星が、**わし座の「アルタイル」**です。これらの「ベガ」「デネブ」「アルタイル」の3つを結んでできるのが**夏の大三角**です。

ベガは織りひめ、アルタイルはひこ星のことです。これらの星は7月7日ごろにいちばんよく見えることから、七夕の言い伝えが始まったとも言われています。
(ロマンチックですね。7月7日の夜には東の空をお見逃しなく！)

